

日韓それぞれ300人の社会人を対象にした調査インフォグラフィック 転職を決めるベストタイミング

転職のきっかけ1位 日本は「給与・待遇への不満」、韓国は「キャリアアップ」

SNS時代の新しい転職プラットフォーム、referme(レファミー、代表：CHO HEEJOON、所在地：東京都港区)が、日韓それぞれ300人の社会人を対象にした調査インフォグラフィック『転職を決めるベストタイミング』を公開しました。

社会人300人に聞いた

韓国

と

日本

転職を決めるベストタイミング

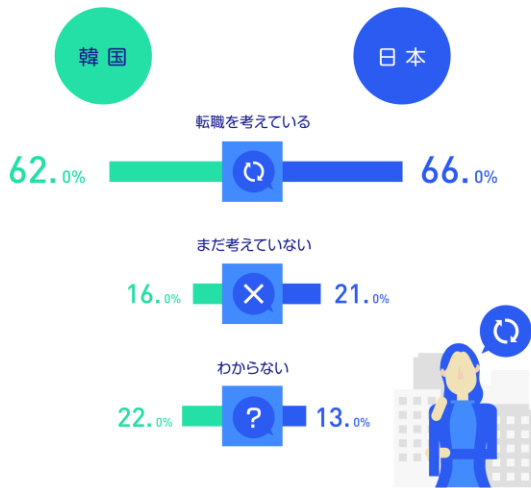


今回refermeでは日韓それぞれ300人の働く男女を対象に、
転職についての調査を行いました。
調査でわかった転職の実態をインフォグラフィックでまとめています。

グローバル化が進み、日本国内だけでなく世界の働き方にも注目が集まるようになりました。それに伴い、ノマドワーカーやシェアオフィスなど、新しい働き方が日本にも広まりつつあります。今回は、日韓それぞれで働く社会人を対象に行った「転職を決めるベストタイミング」に関する調査結果をインフォグラフィックでまとめました。

日韓ともに60%以上が転職を検討中

現在転職を考えていますか？



! 転職を考えている人は両国ともに6割を超える

海外への転職を考えたことはありますか？



! 日本で転職を検討している人の約2割は海外も視野に入れている

日韓それぞれ300人の社会人を対象に行った今回の調査では、両国ともに60%以上の方が転職を考えていることがわかりました。また、転職先について日本では約20%の方が海外も視野に入れて考えているようです。グローバル化が進む現代社会では、活躍の場を海外に求める人も少なくないのかもしれませんが。

転職を考えたきっかけは？ 日本人は「金銭面」を気にする傾向あり

転職を考えたきっかけはなんですか？

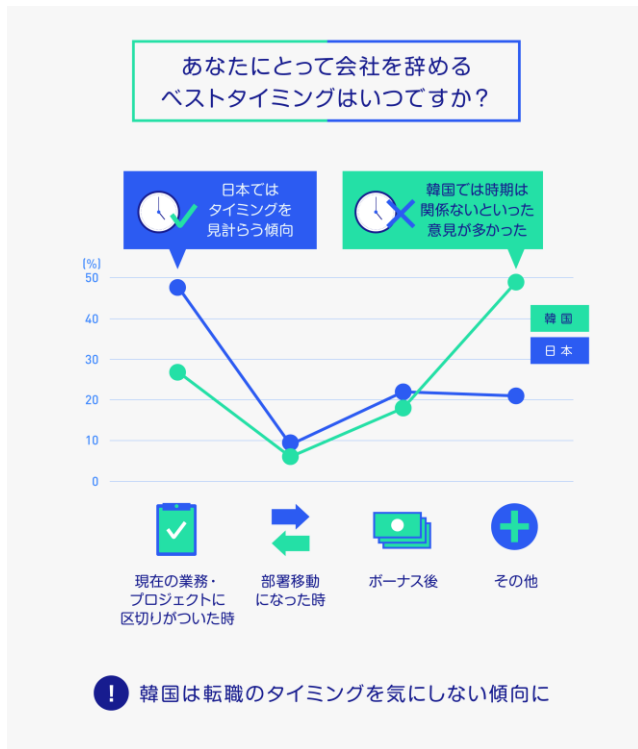


! 日本は金銭面を気にする人が多い

ここ数年で「ブラック企業」や「働き方改革」など「仕事」に関するニュースが多く報じられました。スマートフォンの普及やロボット技術・AIの発達によって新たな仕事や新たな働き方が生まれたこともあり、これまで日本で主流だった「終身雇用」という考え方が時代や生活に馴染まなくなってきているのかもしれませんが。こうした時代や生活の変化を受け、転職を考えた人も多いのではないのでしょうか。

「転職を考えたきっかけ」に関する質問では、日本は「給与、待遇への不満」という回答が最も多かったのに対し、韓国は「キャリアアップの為」という回答がもっとも多い結果になりました。日本は「金銭面」を気にする人が多い傾向にあるようです。2番目に多かった項目は、日韓ともに「人間関係」でした。

会社をやめるベストタイミングは？ 韓国はタイミングを気にしない傾向に



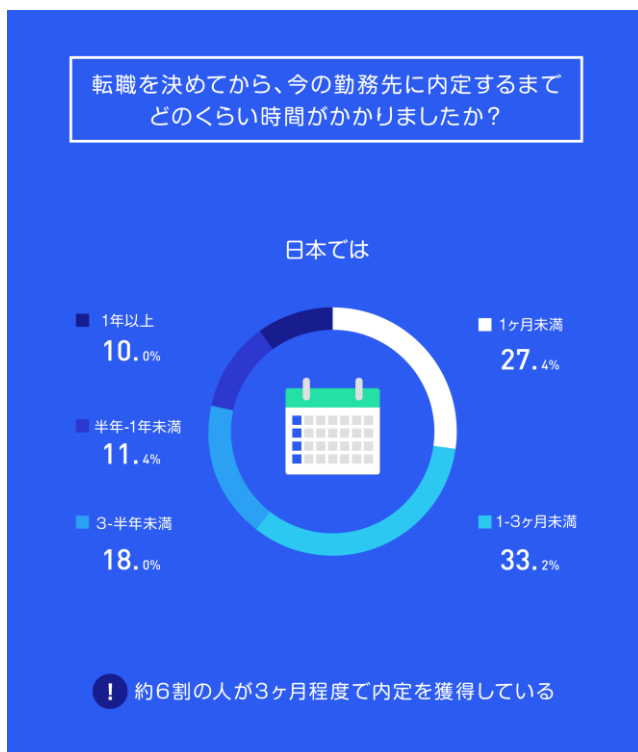
今の会社を辞めるタイミングは、転職するにあたっての悩みのひとつです。

今回の調査では、タイミングの考え方に日韓で大きな差が見られました。

日本では「現在の業務、プロジェクトに区切りがついた時」という回答がもっとも多かったのに対し、韓国では「その他（時期は関係ない）」という回答がもっとも多い結果になりました。

また、両国共に「その他」を選択した女性の多くが結婚、出産を理由として挙げており、いわゆる人生の節目が働き方に大きくかかわっていることがわかりました。

転職を決めてから内定まで 半数以上が「3ヶ月以内」と回答



転職を決めてから、今の勤務先に内定するまでの時間について、日本では27.4%が「1ヶ月未満」、33.2%が「1~3ヶ月未満」と回答し、全体の60.6%が3ヶ月以内に内定に至っていることがわかりました。この結果について、SNS時代の新しい転職プラットフォームreferme（レファミー）代表のCHO HEEJOON氏は「日本は海外と比べて転職の決心から内定までの期間が短い」と感じたそうです。

「日本の転職はワークライフバランスを最重要視しない“転職のための転職”になっている気がします。大切な仕事だからこそ、応募前に採用、あるいは現場担当者と話すなど、もっと転職先のことを調べて、自分に合う仕事（＝ライフワーク）かどうかを確認してから転職しても遅くないと思います。」

もちろん給与や待遇も大切なことですが、自分のやりがいや自分の未来につながるキャリアアップなど、ライフワークという観点から転職を考えてみませんか。

SNS時代の新しい転職プラットフォーム、referme(レファミー)

refermeは良い仕事と隠れた人材をつなぐために最も効率的且つ日常的方法で「仕事探し」「人材探し」という問題解決を目指しています。求職者には自分の能力を遺憾なく発揮できる仕事を推薦し、企業には必要なポジションにピッタリの人材を推薦します。ソーシャルネットワークとビッグデータに基づくHRソリューションのプラットフォームを提供しています。referme経由で応募、転職された方は、転職祝い金をもらえます。(最大で年収の10%) さらに、友達にピッタリな求人情報をSNSでシェアして推薦者になることで、10万円の奨励金がもらえるチャンスもあります。友達のライフワーク探しにも利用できる転職サービスです。

◆ 自分にぴったりの求人

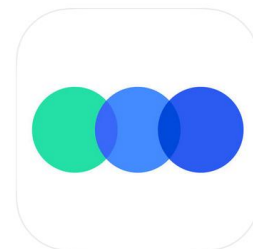
自分のキャリアにぴったりのポジションをみつけてみましょう。

◆ 応募またはシェア

自分で応募、または友達にぴったりのポジションをSNSでシェアしましょう。

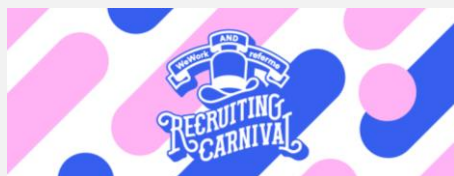
◆ 転職支援金(転職祝い金)

refermeで転職が決まると「転職支援金(転職祝い金)」がもらえます。



refermeはLIFEWORK探しをお手伝いします。

楽しくてワクワクするLIFEWORK探しイベント RECRUITING CARNIVAL



開催背景と今後の展望について

「既存の堅苦しい雰囲気や両者にとってストレスフルなジョブフェアとは違うものを展開したい」という思いから、2018年5月31日に銀座で、日本初となる「RECRUITING CARNIVAL」を開催するに至りました。今まで国内で行われていた転職フェアの多くは、「緊張する」、「閉塞感がある」、「つまらない」など、ネガティブなイメージが大きくなってしまっているように思います。自分のライフワークを決める大切なイベントだからこそ、リラックスして肩の力を抜き、持ち前の力を発揮し楽しく参加して頂きたいと弊社では考えております。

また、連日「働き方改革」が謳われるなか、LIFEWORKという考え方にも注目が集まるようになりました。SNS時代の新しい転職プラットフォームという立場を生かし、「転職は楽しくあるべき」という思いを胸に今後もポードレスな転職活動、並びにLIFEWORK探しを支援してまいります。

「RECRUITING CARNIVAL」事後レポート：<https://www.atpress.ne.jp/news/158310>

会社概要

会社名 : 株式会社レファミー (<https://www.referme.jobs/>)
設立 : 2016年9月
代表者 : CHO HEEJOON
主な事業 : 有料職業紹介事業
所在地 : 〒107-0052 東京都港区六本木1丁目4番5号 アークヒルズサウスタワー16階

報道関係者様からのお問合せ先

レファミー 広報事務局 (カーツメディアワークス内)

担当: 佐藤・岡部

TEL : 03-6427-1627 FAX : 03-6730-9713 E-Mail: info@kartz.co.jp